



記事を読んで、問いに答えなさい。

**解答例**

2020年7月28日朝刊 中部版

オンライン授業を通じて小型コンピューターの活用法を考える生徒＝島田市の島田工業高

## 島田工高で講座



島田ICTコンソーシアムが展開する高校生向けのIoT(モノのインターネット)講座が27日、島田工業高で始まった。小型コンピューター「ラズベリーパイ」を使った高度な技術習得が目標で、新型コロナウイルス感染症対策にも役立つようなプログラム作りに取り組む方針。

# IoTコロナ対策に活用

## プログラム作り 挑戦

情報技術科の3年生8人が、課題研究の授業として計4回の講座に参加する。生徒たちは作品を同校の文化祭で発表した。地域のイベントで活用したりすることを想定し、センサーを使って来場者の体温を測る▽来場者同士の距離を測定して「密を回避する」など、それぞれ実現したいサービスやアイデアを出し合った。

ゲーム性を持たせるなどし、利用者が楽しむことのできる仕組みを目指す考え。この日は講座を担当する地元IoT会社「オカムラ」のオフィスとつなぎ、オンライン授業を通じて同社社員のアドバイスも受けた。

(島田支局・中村綾子)

- ①「ラズベリーパイ」とは何の名か。( **小型コンピューター** )
- ②「IoT」とは何のことか。( **モノのインターネット** )
- ③「IoT」を活用した新型コロナウイルス感染症対策に役立つプログラムとして、記事中には2つの例が書かれている。その2つを書きなさい。  
 ( **(イベントで)センサーを使って来場者の体温を測る。** )  
 ( **来場者同士の距離を測定して「密」を回避する。** )
- ④記事中の2例のほかに、あなたが考えた「IoT」を活用した新型コロナウイルス感染症対策に役立つプログラム(案)を30字以内で書きなさい。

(例) 来場者が手を差し出すと自動で消毒液をかける。  
 マスクをしていると自動で入口のドアが開く。  
 体温を自動的に測定し、熱があるとドアが開かないようにする。 など

年 組 名前